



研修会場には多くの医師・看護師・ソーシャルワーカー・セラピストスタッフが集合!!!



ACP の学習を深める企画運営は、
緩和ケア部会の中川美葉看護長さん
にお願いしています!!!

「人生の最終段階における医療
の決定プロセスに関するガイド

「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガ

人生の最終段階を迎えた患者や家族と、医師をはじめとする医療従
業者の医療とケアをより良くするためのプロセスを示すガイドラインで

▶ 人生の最終段階における医療とケアのあり方

適切な情報の提供と説明がなされ、それによ

■ 2016.10.17

アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning 以下、ACP)の研修会がありました。ACP とは、患者さん自身が治療を受けながらも、将来の意思決定能力の低下に備えて、あらかじめ人生の最終段階に向けて大切なことを話し合って計画しておくことです。延命治療や最期の場所の選択や代理決定者の選定といった、人生の最終段階での望むケア・暮らし方を医療者や家族などの大切な人と話し合うコミュニケーションプロセスのことを言います。

ACP を実践するために医療者に必要な知識や技術・態度が求められます。そして、ACP をはじめるために主に2つの活動が必要となります。1つ目は、患者・家族への普及啓発活動。2つ目は、相談支援の実践し推進していく人材育成活動です。

当院でもこのACP を実践できる様に学びを深めていきます。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。